



實性

平成三十年 第一号 お正月発行



住職 画

平成三十年の新春を迎え、謹んで至心に篤い三宝を誦し、併せて檀信徒各位のご平安を祈念申し上げます。



| | |
|---------|-------|
| 住職 | 松野 大英 |
| 副住職 | 松野 大樹 |
| 筆頭総代 | 遠山 長昭 |
| 法類 | 総代 一同 |
| 寺族(住職妻) | 大谷 忍昌 |
| | 松野 弘美 |

修正会

平成三十年の健康と幸せをお祈りする法要です。

● 会期 一月三日(水)

● 時間 午前十一時

● 場所 当寺本堂

※十二時より客殿にて新年会を開催いたします。

❖ 一年の心願成就のご祈願のために、お札・お守り・絵馬・おみくじなどをご用意しております。ご希望の方はお申し出下さい。



戌 歳

犬歳＝「犬」の字は、犬を横から見た象形文字より。

狗歳＝「狗」の字は、けもの辺に句は「小さく丸くなる」

ところからイヌとなり。

戌歳＝「戌」の字は、「穀物を収穫しあつめる」の意味が

あります。

「犬が西向きや尾が東」「犬も歩けば棒に当たる」「尾を振る犬はたたかれず」等、犬にまつわることわざがありますが「煩惱の犬は追えども去らず」ということわざがあります。

「煩惱の犬は追えども去らず」とは

私共の煩惱は、ちょうど犬と同じように、人間にうるさくまとわりつく。犬は追えば逃げるが、煩惱という名の犬は、払っても払っても離れないもので、人の心、そして身を悩ませ苦しめること多し、ゆえに、み仏の御教えにゆだねることが大切ではないでしょうか。



龍村製 木目込人形

嵯峨面

浄土宗特別寺院・京都・清涼寺に伝わる、嵯峨狂言に使われた面を復刻した民芸品です。

古い和紙を使い、趣のある面です。

客間の壁に飾ってあります。

伏見焼

京都伏見稲荷に伝わる焼物です。現在ただ一軒のみ残る土物の人形です。

客間の床の間に飾ってあります。

「嵯峨面」ともどもご覧下さい。



秋季彼岸会報告

平成二十九年九月二十三日（土・祝）十一時より秋季彼岸会法要が厳修され、檀信徒百十名様のご参加をいただきました。

「日常勤行式」のお経の勉強は「総仏偈」でした。お経の最後にお唱えする偈文です。

請仏隨縁還本国
普散香華心送仏
願仏慈心遙護念
同生相勸尽須来

訓読ですと

請うらくは仏の縁に随つて本国に還りたまえ
普く香華を散じ心に仏を送りたてまつる
願わくは仏の慈心遙かに護念したまえ
同生相勸む尽く須く来るべし

全ての法要の目的がかないました。みほとけ様、それぞれの御縁のままに極楽浄土にお還りください。心より花と香を焚き、心を込めてみほとけ様をお送りいたします。願うことでしたら、私共をお守り導きください。そして、また、お勤め致します時には、お出ましくください。

最後に御礼と導きをお願いする「送仏偈」です。お唱えした後に十念を致しますが、この十念は「底声十念」といい、小さな低い声で心の中に唱える十遍のお念仏です。

絵がある浄土宗のお勤め

このお経の本にて、日常勤行式のお勉強をしましてまいりましたが、平成二十九年九月彼岸をもちまして、いちおう終了いたしました。

「絵がある浄土宗のお勤め」の本をご希望の方に差し上げています。文字が大きくわかりやすいお経本です。ご一報下さればお送りします。



鴨下一郎先生九期目当選

この度の衆議院議員選挙において、實性寺総代・鴨下一郎先生が見事九期目の当選をされました。益々のご活躍を応援いたしております。

筆頭総代

遠山甚蔵筆頭総代様ご逝去にともない、花畑三丁目・遠山長昭様が、實性寺筆頭総代に就任なされました。父上・遠山長治様も筆頭総代をお勤めになられておいででした。



第十八回 實性寺寄席

十一月十九日（日）六時より第十八回の實性寺寄席が開催されました。

筆頭総代・遠山長昭様、総代様、暁月会様、出入職方のご協力のもと、大勢様のご参加をいただきました。

お楽しみ抽選会、柳家我太楼師匠、出演者との交流祝宴も行われ、楽しい一夜となりました。

【出演者】

開口一番 柳亭 市春
 カンカラ三線 國 大介
 落語 柳家 我太楼



柳家我太楼師匠

年間行事

| | | |
|-----|-----------|----------------|
| 一月 | 三日（水） | 修正会 |
| 二月 | 十五日（木） | 涅槃会 |
| 三月 | 二十一日（水・祝） | 春季彼岸会回向 |
| 四月 | 八日（日） | 花まつり |
| 五月 | 二十六日（土） | 施餓鬼会 |
| 六月 | 吉日 | 蓮見の会（茶室にて抹茶拝服） |
| 七月 | 十三日（金） | 迎え盆 |
| | 十四日（土） | 七月盂蘭盆会回向 |
| | 十六日（月） | 送り盆 |
| 八月 | 十三日（月） | 八月盂蘭盆会回向 |
| | 十六日（木） | 送り盆 |
| 九月 | 二十三日（日・祝） | 秋季彼岸会回向 |
| 十一月 | 吉日 | 實性寺寄席 |



平成30年度

暁月会（あかつきかい）

総代・井口勝彦様が会長をつとめるゴルフの会です。アットホームなとつても楽しいゴルフの会です。

年六回開催しておりますので、皆様のご参加をお待ちしております。



茶道部

実性寺住職が直接指導しております表千家茶道です。

住職は、表千家直門の教授者であり、本格的なお茶室でのお稽古です。

日本の文化に触れてみてはいかがでしょうか。



【仏画御奉納】

新関實知子様御夫君・新関仁様御遺作仏画十数点の御奉納賜りました。故新関仁様は、獣医であられました。絵画・易学・へら釣りでも著名な方です。客殿床の間に皆様にご覧いただきます。



仏具料とは

皆様からご奉納いただいております「御仏具料」とは御法要時の「御布施」とは異なります。

御本尊様仏具、御本堂、客殿、境内それぞれの整備のためにお納めいただいたものです。

仏具、お衣、お袈裟などの品々を御奉納いただくこともございます。これらを感じ録として掲載させていただいております。皆様からの「御布施」は、公表いたしておりません。「御布施」とは異なりますので何卒ご理解下さい。



西王母

境内の 花



どうだんつつじ



黒臘梅



沙羅(夏椿)



白木蓮



妙蓮椿

門限時間の変更

日没時間が早くなりました。閉門時間を変更させていただきます。

●十一月より二月末まで

午後四時閉門



●ご法要等のお塔婆を建立される方は、遅くとも十日前迄にお申し込み下さい。お電話よりファックスの方が正確です。ご利用下さい。

ファックス番号 03(3883) 3227

振替口座 00190-6-258873

※振込用紙をご入用の方はお申し出下さい。

〒121-0061 東京都足立区花畑三十七-十八
電話 03(3883) 8866

浄土宗 實性寺

<http://www.jisyoji.com>